

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

江津市長 中村 中

| | | |
|-------------------|--|--|
| 市町村名 (市町村コード) | 江津市 (322075) | |
| 地域名 (地域内農業集落名) | 松平・江津 (千金、田ノ村、奥谷、大野、赤栗、平床上、平床下、鈮、片山、鍛冶屋谷、田ノ原、中山、奥谷、矢ヶ谷、下城、沖口、後谷、瀬尻、芦山谷、空城、太田、八神、細川、市村、下河戸、上河戸、下畑田、郷畑田、上畑田、上上津井、中上津井、下上津井、下長良、中長良、上長良) | |
| 協議の結果を取りまとめた年月日 | 令和5年12月25日 (第1回) | |

注1: 「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・認定農業者5者(4法人)、認定新規就農者1者を含む4法人13個人1団体が地域の農業を担う者として在している。
- ・上記担い手による集積率は約47%。
- ・旧江津市の江の川沿いの農地が中心であり、平坦の少ない中山間地農業が主となっている。
- ・水稻栽培がメイン。一部圃場で有機JAS認証の麦の栽培が行われており、山間地では市内最大規模の肥育豚農場がある。
- ・エリア内最大の担い手である集落営農法人が高齢化・人手不足に陥っている。
- ・水害多発地域であり、進展する治水事業の計画や進捗状況を鑑みた対策を講じる必要がある。
- ・主にイノシシによる獣害が深刻であり、水害と併せて栽培品目が限定されやすい。
- ・治水事業による集団移転に伴い、通り耕作となる集落がある。
- ・圃場整備は概ね完了【S55~57(上上津井、下上津井)、H11~12(森原)、H16~18(上津井)、H17~18(田原)、H14~18(川平)、H18~19(金田、上・下河戸、上長良、市村)、H25~30(八神・太田)】

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・水稻と、麦などの水害回避作物の低コスト生産実現による、担い手の効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指すエリア。
- ・担い手の後継者となる農業者の確保・育成。
- ・水稻有機栽培への取り組みを契機とした収益性の向上と耕畜連携の推進。
- ・通り耕作者への支援による営農の継続化。
- ・維持が困難な農地の管理省力化。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

| | |
|-----------------------------------|--------|
| 区域内の農用地等面積 | 246 ha |
| うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積 | 109 ha |
| (うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積) 【任意記載事項】 | ha |

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

- ・地域農業を担う者が現に耕作している農地と、多面的機能支払交付金及び中山間地域等直接支払交付金の対象となっている農地に加え、協議の場参加者等が将来にわたって守ることを望む農地を、農業上の利用が行われる農用地等の区域とし、それ以外の農地を保全・管理等が行われる区域とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

| |
|---|
| <p>(1) 農用地の集積、集約化の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千金集落は耕作中の農業法人が撤退の可能性がある、その他の担い手も高齢により縮小意向のため、レッドゾーンとし利活用方法を検討する。 ・平床下集落は集落営農法人が耕作中のエリアをブルーゾーンとし、その他の農地をレッドゾーンとする。 ・平床上集落は担い手が不在であり、レッドゾーンとし利活用を検討する。 ・鉦、片山集落、鍛冶屋谷集落、田ノ原集落、中山集落、奥谷集落（松川）、矢ヶ谷集落は認定農業者である集落営農法人が耕作中であり、ブルーゾーンとする。 ・下城集落は担い手が不在であり、レッドゾーンとする。 ・沖口集落は認定農業者である集落営農法人が耕作中のエリアをブルーゾーンとし、その他の農地をレッドゾーンとする。 ・後谷集落、芦山谷集落、空城集落は担い手が不在であり、レッドゾーンとする。 ・太田集落は集落営農法人が耕作中のエリアをブルーゾーンとし、その他の農地をレッドゾーンとする。 ・八神集落は認定農業者2者（法人1、個人1）が耕作中であり、そのうち一定程度集積が済んでおりかつそれぞれが拡大・維持意向のある区域をブルーゾーンとし、撤退意向があるもしくは担い手が耕作していない区域をレッドゾーンとする。 ・細川集落は担い手が不在であり、レッドゾーンとする。 ・市村集落は基盤整備が予定されている区域に加え、認定農業者2法人が耕作中の区域をブルーゾーンとし、その他の区域をレッドゾーンとする。また、肥育豚の農場が立地する区域はブルーゾーンとする。 ・下河戸集落は集落営農法人が集積可能な区域をブルーゾーンとし、一部は集積されているものの拡大には治水対策等の課題がある区域はグレーゾーン、その他は担い手が縮小意向のためレッドゾーンとする。 ・上河戸集落は担い手が耕作中で現状維持以降の区域をブルーゾーンとし、その他の区域は耕作中の農業法人が将来的に撤退以降のため、レッドゾーンとする。 ・下畑田集落、上畑田集落、上上津井集落、中上津井集落、下上津井集落は一部若手農家が拡大する可能性のある区域をグレーゾーンとし、その他の区域は担い手の高齢化が顕著であり後継者も不在のため、レッドゾーンとする。 ・下長良集落は集落営農法人が耕作中の区域をブルーゾーンとする。 ・中長良集落は担い手が不在であり、レッドゾーンとし利活用方法を検討する。 ・上長良集落は集落営農組織（任意団体）が耕作中であるが、治水事業による集団移転で居住者が不在となり、農地維持には課題があるためグレーゾーンとする。 ・上記に記載のない集落の農地については、段階的に保全・管理に移行する区域とする。 |
| <p>(2) 農地中間管理機構の活用方針</p> <p>担い手の経営意向を斟酌しながら、順次中間管理機構による集積を進めていく。</p> |
| <p>(3) 基盤整備事業への取組方針</p> <p>担い手による耕作の効率化・高収益化を図るため、令和6年度に市村集落の2.9haを対象とした大規模な基盤整備事業（大区画化）を予定している。</p> |
| <p>(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針</p> <p>有機農業や水害回避作物の導入等、農業経営の多角化を図り、法人や新規就農者の参入促進を目指す。</p> |
| <p>(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針</p> <p>担い手および非担い手農家の労力軽減につながる作業や、必要な機械を持たない作業について、農業支援サービス事業者への農作業委託を積極的に活用する必要がある。</p> |

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

| | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|-----------|-------------------------------------|-------------|-------------------------------------|---------|-------------------------------------|-------|-------------------------------------|------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | ①鳥獣被害防止対策 | <input checked="" type="checkbox"/> | ②有機・減農薬・減肥料 | <input type="checkbox"/> | ③スマート農業 | <input type="checkbox"/> | ④輸出 | <input type="checkbox"/> | ⑤果樹等 |
| <input type="checkbox"/> | ⑥燃料・資源作物等 | <input type="checkbox"/> | ⑦保全・管理等 | <input checked="" type="checkbox"/> | ⑧農業用施設 | <input checked="" type="checkbox"/> | ⑨耕畜連携 | <input checked="" type="checkbox"/> | ⑩その他 |

| |
|--|
| <p>【選択した上記の取組方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イノシシによる農業被害が大きい、地域と行政が連携し対策を講じていく。 ・麦の栽培が行われている有機JAS認証圃場の安定化および拡大に加え、一部で有機水稻の生産に向けた取り組みを進める。 ・治水事業による集団移転によって通い耕作となる集落において、農業用倉庫などの整備について検討する。 ・エリア内に大規模な肥育豚の農場があり、飼料及び堆肥の需給について連携を図る必要がある。 ・長大な畦畔の管理を省力化するため、上津井地区を中心に芝の導入を実証・導入を推進する。 |
|--|